

包括同意についてのご案内 大手前病院

2023年5月19日

1. 検査・診療・看護行為に関する同意について

当院では患者さんへの負担が大きい検査・診療行為に関しては院内の取り決めに従い個別に説明した上で同意を確認し同意書を作成しています。しかし、患者さんへの負担が軽いと考えられる以下に示すような検査・診療・看護行為などに関しては口頭または掲示にて説明および同意の確認をさせていただいております（包括同意と称します）。

1) 一般項目

問診、視診、聴診、触診、体温測定、身体測定、血圧脈拍測定、嚥下スクリーニング、リハビリテーション、栄養指導、食事内容の決定、カメラなどによる患部撮影など

2) 各種検査・モニタリング

血液検査・免疫学的検査・感染症検査（HIV検査を含む）、尿・糞便などの検査、微生物学的検査（痰・唾液などの採取を含む）、検体の病理・細胞診検査、各種生理機能検査（心電図、呼吸機能、脈波、超音波、脳波、筋電図など）、X線撮影、X線透視撮影、造影剤を使用しないCTおよびMRI検査、心理検査、経皮酸素飽和度測定検査、動脈圧測定検査、術中モニタリング（BIS（脳波）モニター、筋弛緩モニターなど）、各種皮内反応検査（パッチテスト、皮内テスト、ツベルクリン反応など）など

3) 処置

静脈血採血、動脈血採血、動脈留置針挿入、痰などの吸引、経鼻胃管や膀胱留置カテーテルなどの留置、口腔ケアなどの処置、創傷の処置（抜糸、皮膚小切開、縫合、チューブやドレーン類の挿入・固定・抜去、簡単なデブリードマン（組織除去）など）、経皮的生検、ブジー挿入、鼻内処置、口内処置、睫毛脱毛、爪切り、点眼処置、手術や処置前の除毛、臍処置など

4) 投薬・注射

通常の投薬、注射、末梢静脈内留置針挿入、持続皮下留置針挿入、酸素投与など

5) チーム医療

診療および看護を充実させるため、特定行為看護師や認定看護師、さらにはその他の領域の医療職が医療チームに参加し、専門的な立場から医療を提供します。

6) 画像の録画と保存

診療および看護上必要な場合、病室・診察室・手術室・集中治療室・透視室・アンギオ室・MRI室・CT室などにおいて検査の内容や診療の様子を撮影した静止画・動画

* 3)4)5)の医療行為は一定以上の経験を有する者によって行われますが、まれに出血、しびれ、アナフィラキシー（アレルギー反応）やその他の予期せぬ合併症をきたすことがあります。このような合併症に対する治療は通常の保険診療として行われます。

2. 教育・育成に関する同意について

当院は臨床研修指定病院であり、医療施設であると同時に医学教育施設としての使命があり、研修医の初期研修を行っております。また、臨床各科の専門医を目指すレジデントの修練施設でもあります。

さらに、優れた医療人の育成を目指して、医師や看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、管理栄養士などの医療専門職を志す学生の実習も行っています。加えて、各職域の専門資格の研修も行っています。

これらの研修や実習は十分な経験を持った指導者の下で行われますが、患者さんにおかれましては、当院の使命をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

3. 診療情報・試料の利用に関する同意について

患者さんが当院において治療や検査を受けられると、診療の内容や検査の結果、画像などが診療情報として保存されます。また、検査に使用した血液や尿などの検査試料、病理診断のための生検で採取した試料、手術で切除した組織なども診療上必要なものとして保存されますが、これらの診療情報や試料を医学研究や教育、業務の目的で利用させていただくことがあります。診療情報や試料利用に際しては当院の規定および各種ガイドラインに則って取り扱いに十分注意し、皆さんの名前や身元が明らかになることは決してありませんのでご理解・ご協力をお願いいたします。

上記の包括的同意についてご不明な点がある場合や不同意の意思表示をされる場合には、担当医や病棟師長、担当指導者までお申し出ください。なお、同意されない場合でも検査・診療・看護への影響はなく、不利益を被ることはありません。